

結核対策の包括的見直しに係る提言 統計資料等

(抜 粋)

健康診断実績

	定期健診			定期外健診	
	学校	地域	職域	患者家族	その他
発見率*	0.003%	0.013%	0.007%	0.471%	0.159%
全新結核患者に占める割合	1.1%	3.6%	8.3%	1.4%	1.2%
**	13.0% 1)			2.6% 2)	

*発見率 : 平成11年地域保健事業報告

**全新結核患者に占める割合 : 平成12年結核発生動向調査年報

注: 1) 定期健診には他に施設健診もあり、これを加えると全新結核患者に占める割合は13.5%となる。

2) 結核発生動向調査の定期外健診は、患者家族、業態者、その他、の3つに分けられており、その他には、業態者とその他を当てた。

学校健診

(1) 学校健診受診者数・罹患者数

	学校健診受診者数*		学校健診にて発見された罹患者数**		全体の罹患者数**	
	小学1年	中学1年	小学1年	中学1年	小学1年	中学1年
1997年	1,172,017人	1,386,686人	7人	12人	21人	19人
1998年	1,185,482人	1,350,206人	4人	14人	18人	29人
1999年	1,176,628人	1,324,924人	5人	11人	15人	27人
2000年	-	-	4人	13人	10人	21人

出典 *地域保健事業報告、**結核発生動向調査年報より

(2) WHO 専門家会議のツベルクリン反応とBCG再接種に関する勧告

再接種者選択の指標にツ反陰性が使用されているが、BCG後のツ反陽転率と防御免疫の相関は悪く、再接種の要否の決定にツ反は使用すべきでない

資料: WHO. Global tuberculosis programme and global programme on vaccines. Statement on BCG revaccination for prevention of tuberculosis. Wkly Epidemiol Rec 70. :229-231, 1995.

(3) わが国の結核集団感染事例(1994年~2001年までの報告例)

	総数	幼稚園	小学校	中学校	高校	大学	塾	病院	事業所	地域
総数	257	1	6	17	38	21	6	69	83	16
00-01年	66	0	5	4	14	7	1	16	15	4
98-99年	100	0	0	9	14	6	3	29	33	6
96-97年	65	1	1	2	7	4	2	17	27	4
94-95年	26	0	0	2	3	4	0	7	8	2

注1) 集計上、専門学校は大学扱いにし、施設は病院とした。

注2) 以下のように複数にまたがるものは、ひとつにまとめた。

- イ. 小・中・高→高校
- ロ. 塾・大学→大学
- ハ. 家族・事業所→事業所
- ニ. 高校・予備校→予備校
- ホ. 施設・養護学校→病院
- ヘ. 施設・家族→病院
- ト. 事業所・遊技場→事業所

出典: 厚生労働省資料(結核集団感染事例一覧)